

働き方改革



政府は一億総活躍社会の実現に向けて、2016年9月に「働き方改革実現会議」を設置し、長時間労働の是正や正規労働者との格差がつく非正規雇用の処遇改善などを検討してきた。半年間、全10回にわたる議論を経て、「働き方改革実行計画」に取りまとめ、今年の国会に関連法の改正案を提出し、2019年度からの実現を目指している。ただ、労働生産性の向上や経済成長の底上げには力不足といった指摘もあり、なお課題を残している。

今回の特集では「働き方改革」について、「なぜ働き方改革が企業の生産性になかなかつながらないのか」「今回の働き方改革が中小企業の経営にどう関係するのか」「女性の活躍をはじめとした職場における多様性(ダイバーシティ)の推進事例」の3本の論文を取り上げた。

政策としての働き方改革と
仕事の仕組み改善

大藪 毅

働き方改革と中小企業

金子 良事

富士ゼロックスにおける
女性活躍の推進

～「働き方」変革を中心とした取り組み事例の紹介～

井野 博之

01

02

03